



アール・ブリュットの最先端がここにある！

関連イベント

- 1) 記念講演会 「アール・ブリュットの現在」
講師：バルバラ・シャファージョヴァー(本展企画者、abcd代表)
ブリュノ・ドゥシャルム(映像作家、abcd創立者)
2月4日(土) 14:00~16:00
ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)
- 2) 記念対談 「アール・ブリュット、欧米と日本」
講師：小出由紀子(インディペンデント・キュレーター)
聞き手：服部正(本展企画者、当館学芸員)
2月26日(日) 14:00~15:30
ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)
- 3) 学芸員による解説会
2月18日(土)、3月10日(土) 16:00~17:00
レクチャールーム(定員100名、聴講無料)
- 4) ミュージアム・ボランティアによる解説会
会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)
レクチャールーム(定員100名、聴講無料)
- 5) 造形ワークショップ(詳しくはこどもプログラム欄をご覧ください)
3月3日(土)
- 6) アール・ブリュット映像上映会(「芸術の館」友の会限定)
3月4日(日)

観覧料

一般 1,300 (1,100) 円、大学生 900 (700) 円、
高校生・65歳以上 650 (550) 円、中学生以下無料
()内は前売および20名様以上の団体料金(高校生・65歳以上は前売なし)
※障害のある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上除く)
※コレクション展の観覧には別途観覧料金が必要(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)
※前売券は2月3日(金)まで販売します。会期中は前売券を販売しません。
共同企画:abcd バルバラ・シャファージョヴァー、テレジェ・ゼマーンコヴァー

SAT., FEB. 4 TO SUN., MARCH 25,

2月4日土 ▶ 3月25日日

Anatomia Metamorphosis

ルボシュ・プルニー《無題》2008年 abcdコレクション
Luboš Plný & Anna Zemánková: Works from the abcd Collection

プルニー & ゼマーンコヴァー
チェコ、アール・ブリュットの巨匠

解剖と変容

アール・ブリュットは、専門の美術教育を受けていない作り手が、芸術文化や社会から距離を置いて制作した作品です。本展では、生物の形態の変容をテーマに、チェコの画家アンナ・ゼマーンコヴァー(1908-1986)とルボシュ・プルニー(1961-)を日本で初めて本格的に紹介します。精神の内奥を暴き出すような迫力ある表現をご堪能ください。また、アール・ブリュットの作者や歴史を紹介する長編映画「天空の赤ーアール・ブリュット試論(93分)」も、会場内の特設シアターで日本初公開します。

上映スケジュール

10:20/12:20/14:20/16:20(~17:55)/*18:20(~19:55) *は金・土曜のみ



「天空の赤」映像より 2009年 (ブリュノ・ドゥシャルム制作・監督)

お子さまを預けて美術鑑賞はいかがですか?当館内にて一時保育を実施!!

平成24年2月19日(日)、28日(火)、3月7日(水)、13日(火) 10:30~15:30
0歳(2ヶ月)~就園前のお子さまが対象です。定員10名・予約制・有料
詳しくは、HeartMam(ハートママ) (090-3948-3719)まで
当館HPをご覧ください。URL <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

アンナ・ゼマーンコヴァー 《深みからの上界》
1965年頃 abcdコレクション

